

成年 *HANA TO RIBON*
華とりぼん

ADURTONLY!!

14

by ぷりぷり右衛門
PURIPURIUEMON



アラストールと一緒に帰っていいよっ!



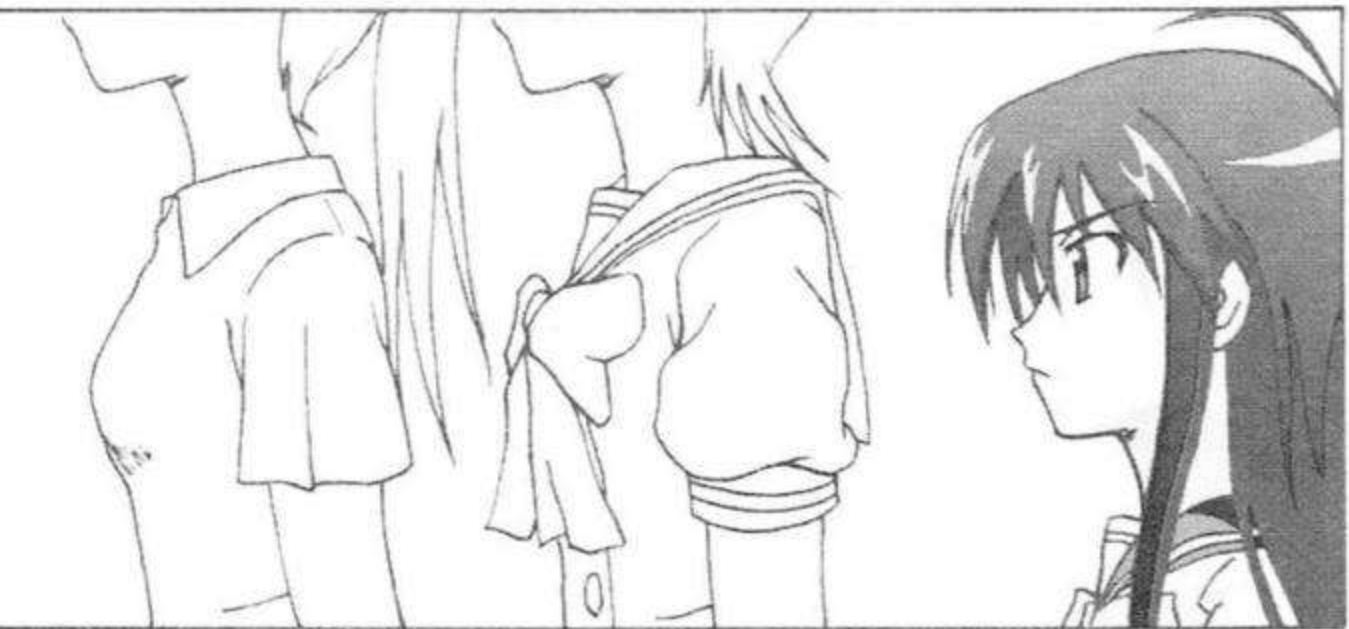
どうしてもこのデカメロンを今日食べたいのっ!

ごちやごちや言うならわたし一人で並ぶもんっ!



そのほうが良いな...

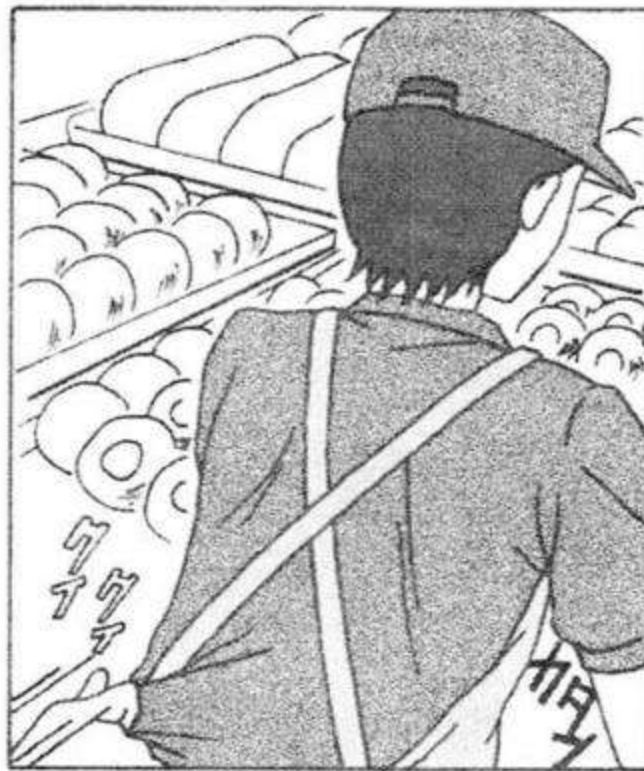
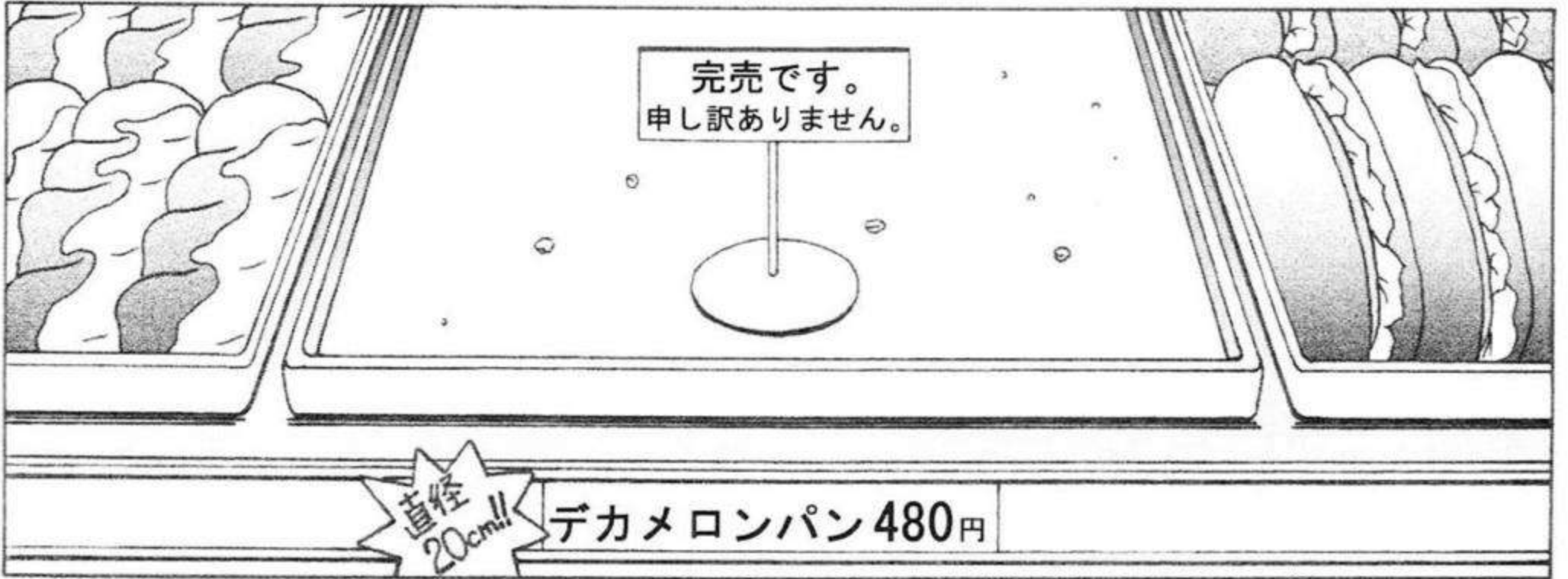
スゲく怒ってるよ... 帰りに「安食堂」でメロンパンを買ってこよう...

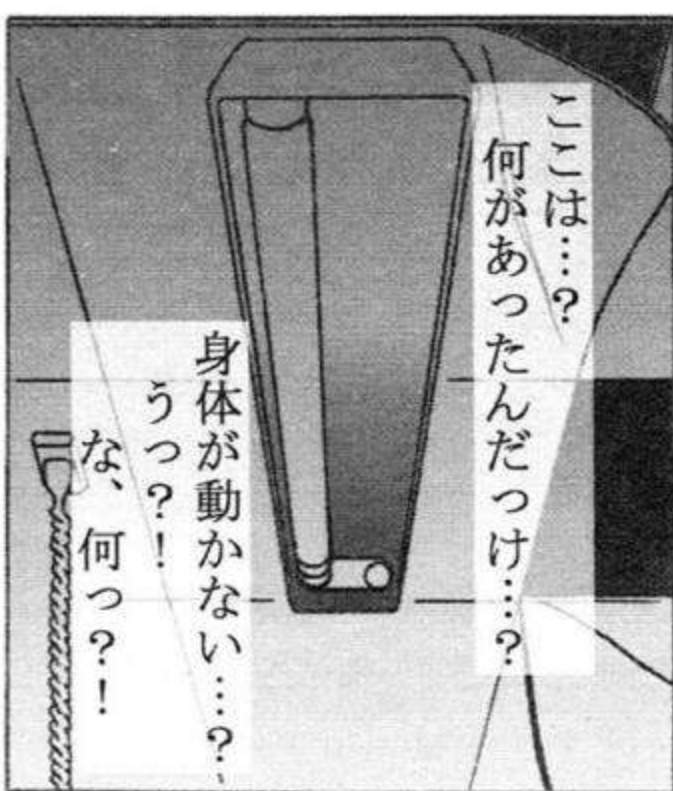
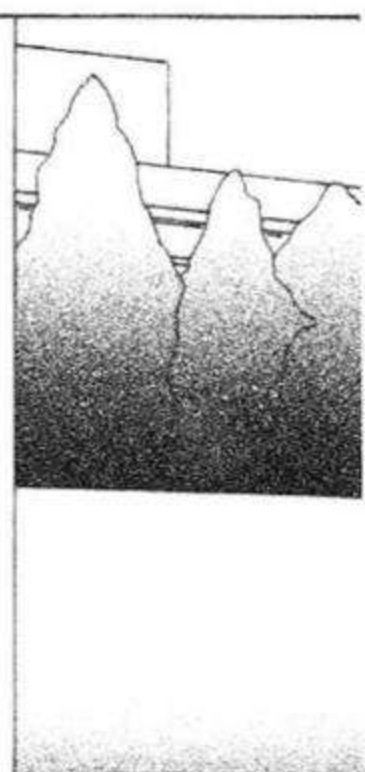
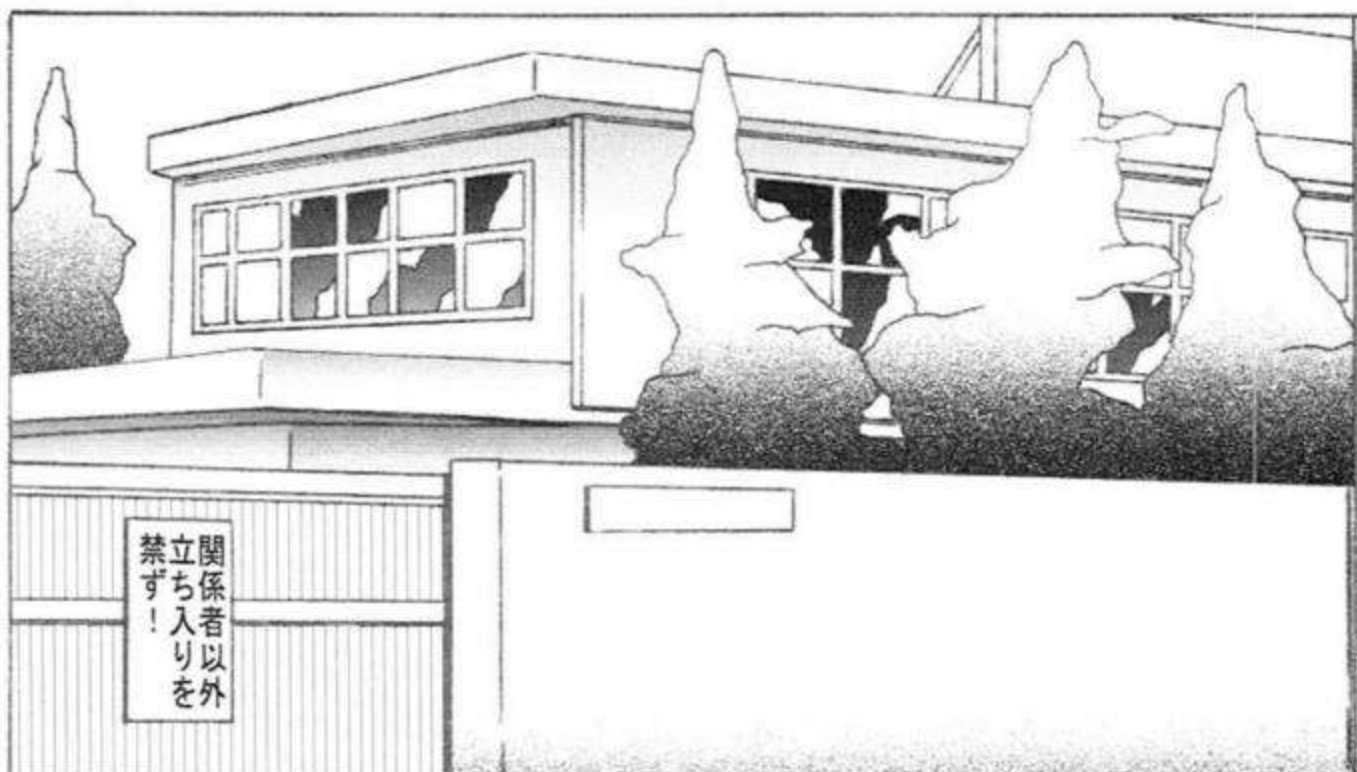
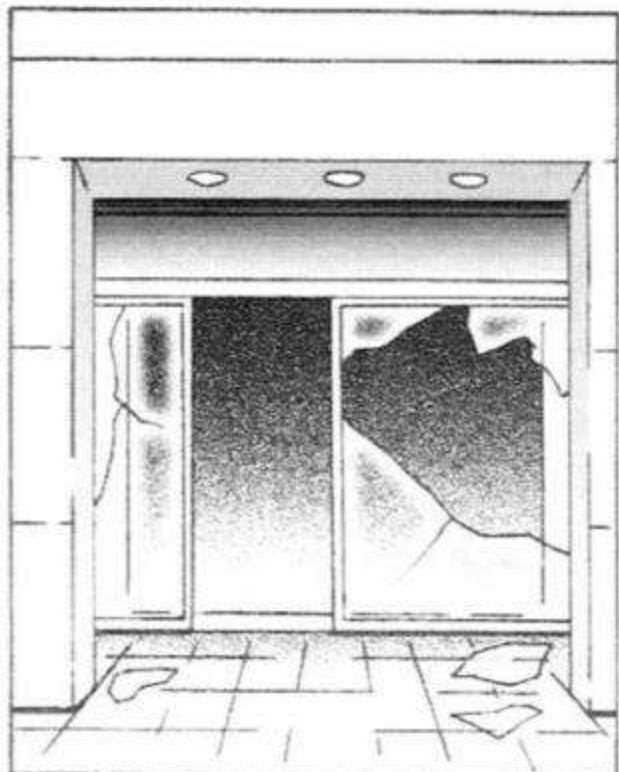


1時間経過...
3時間経過...



ぜんぜん進まない...



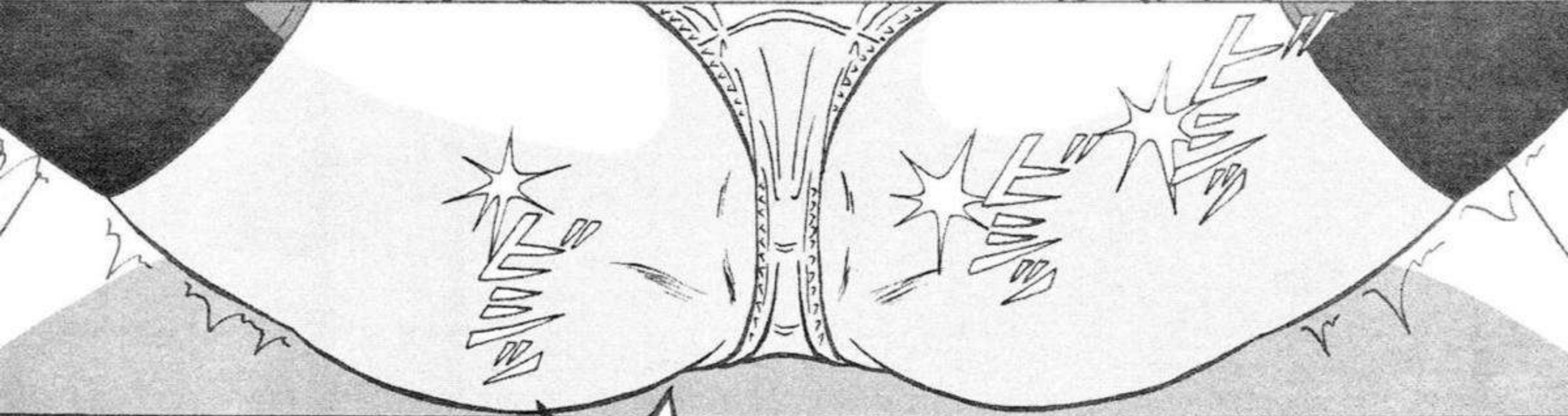
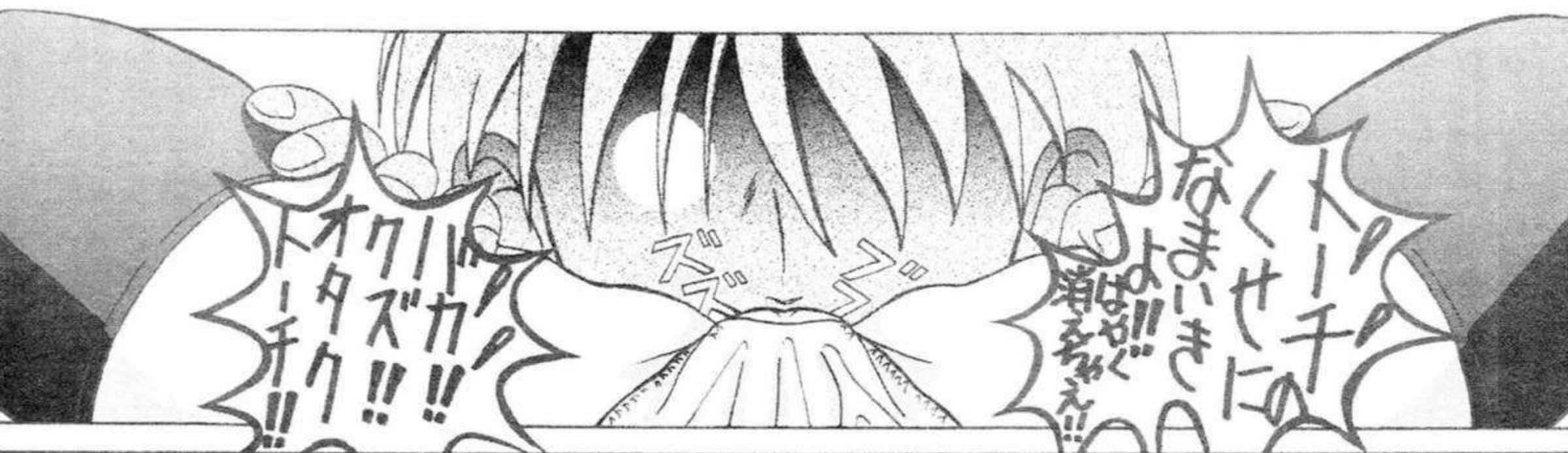


きみみたいな女のコを陵辱することが夢だったんだ♪
廃墟での監禁・拘束は理想のシチュエーションだよ♪

かわいさとココのイヤラシイ匂いのギャップが
良いね♪
少女フェロモン臭ってやつ？
一日の間に排泄された体臭が混じってて最高♪
匂いだけでイっちゃいそうだよ♪

はなせ！！
ヤカク
ナク
チ！！

汗でショーツが蒸れ蒸れだね♪
体育でもあった？
ソープの香りもするなあ…
シャワー浴びたのに
ショーツは穿き換えなかったの？♪





オモチャでもけっこう
痛いだろ♪
この状況理解してる？
騒いでも良いことないんだよ。
痛いおもしろくなくなければ
僕を怒らせないことだね♪



女の子のオツパイって
小さくても柔らかいんだね。
フワフワフワフニヤフニヤしてて
マシユマロみたいだ♪



身体も小さいけどオツパイもかわいいネ♪
ほんとに高〇生？
十二歳前後にしか見えないけど…
ま、そこが気にいって連れてきたんだけどさ♪

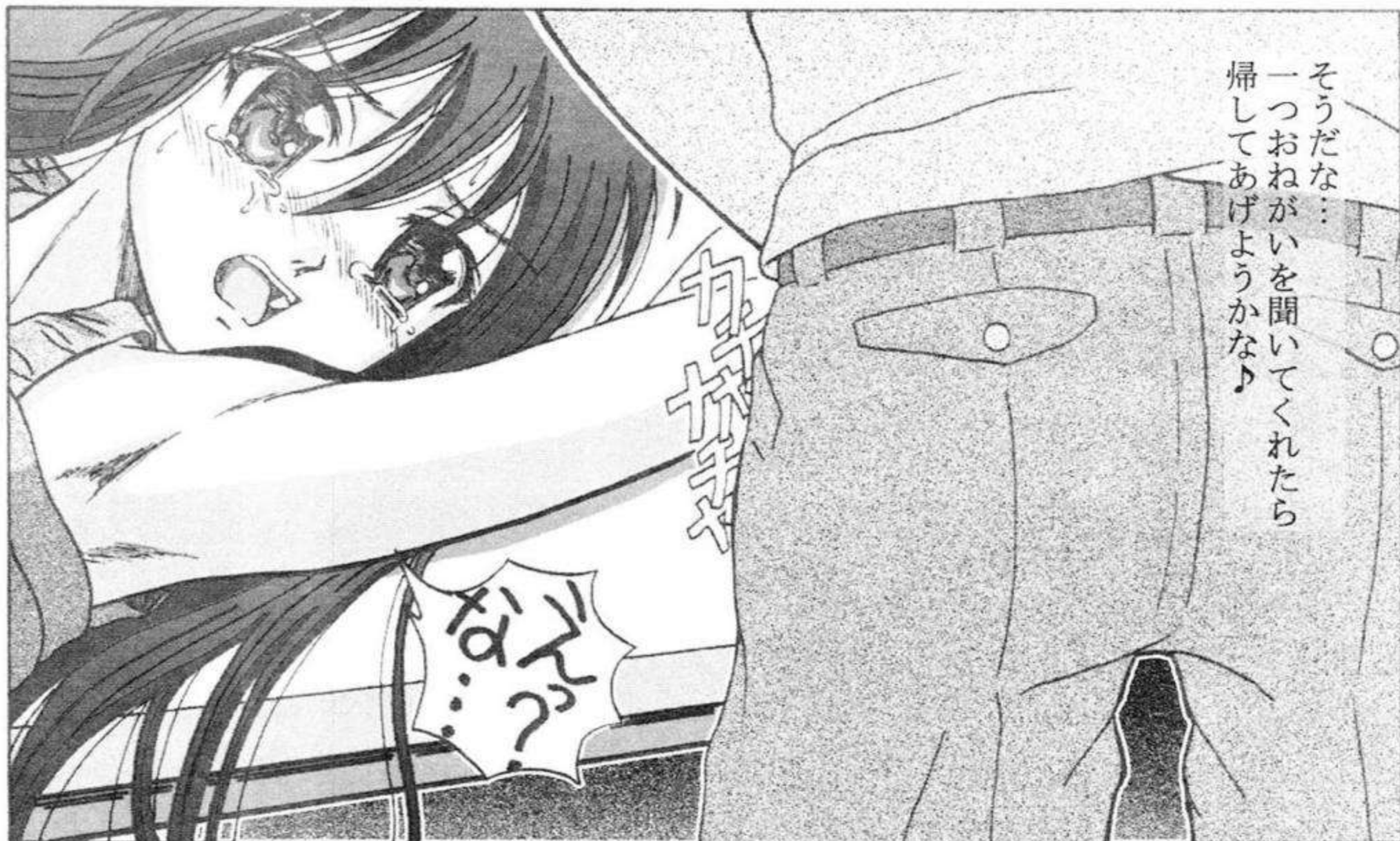
こんなこと
もうヤダ…
おねがい…帰して…

へえ〜っ…
脱ぐとますます子供体型だ♪

はははっ♪
柔らかくて気持ち良いや♪

それは無理なおねがいだなあ〜っ♪
わかってないねえ〜っ♪
この状況で止める男はいないよ♪





そうだな：
一つおねがいをお願いしてくれたら
帰してあげようかな♪



僕のチ○ポ啜えてよ♪
口で啜えて、出したり入れたり
するんだ。
僕を満足させることができれば
帰してあげるよ♪
きみの努力っていうか、
御奉仕しただいだネ♪

ほらっ!
さっさと
啜えて啜えてっ!

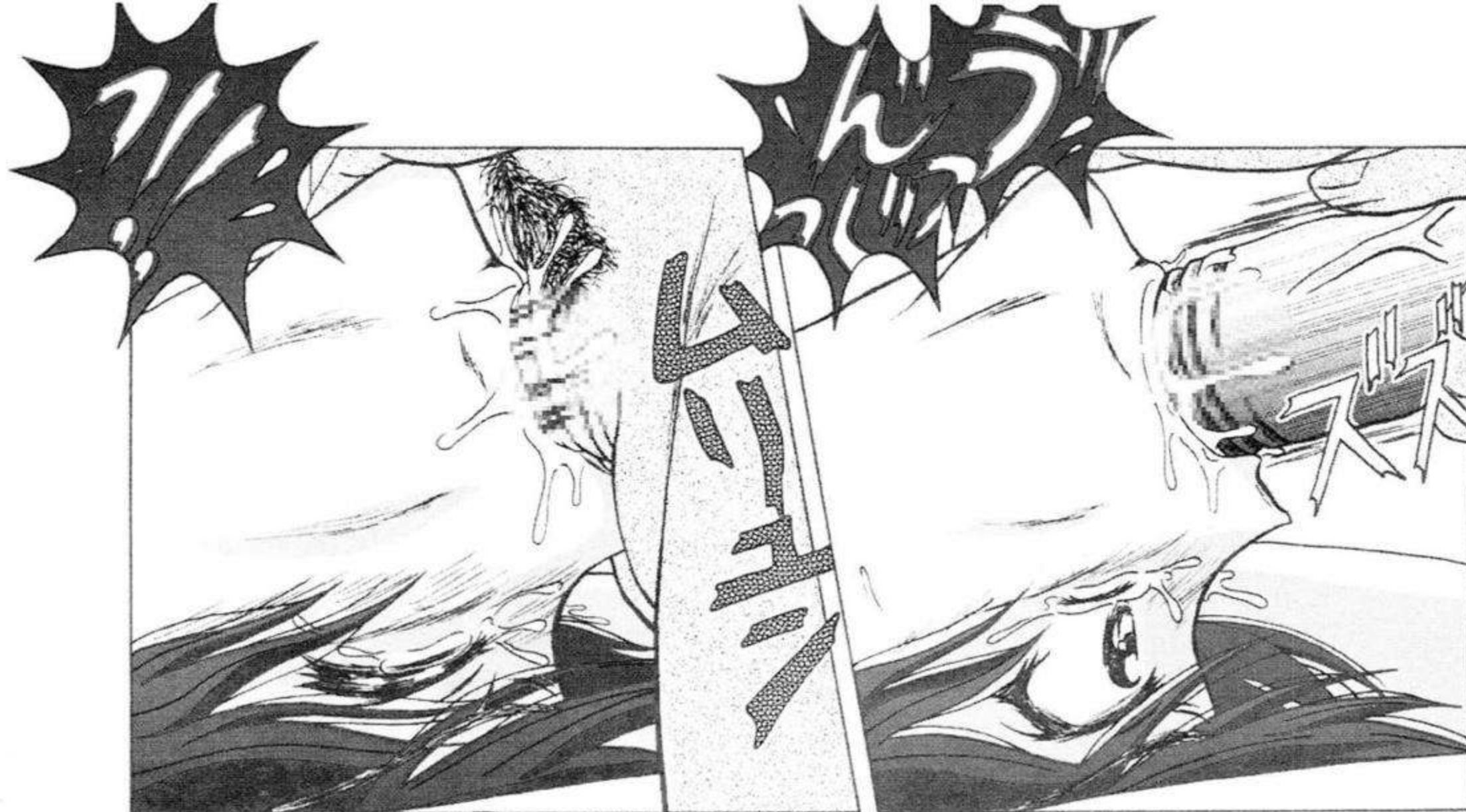


もう嫌なこと止めてほしいんだろ?
帰りたいんだろ?
これが済めば嫌なことが終わって
帰れるんだよ。



ほらっ!
早く啜えなよっ!







うっ!
あっ!
はっ!
っ!
っ!

吐き出しちやダメ
だぞ。
飲み込めよ。



わっ! バカっ!
ゲロしやがった!



「そんなとこ」に
入れちゃっ！
口で咥えれば
終わりだって
言ったじゃ
ないっ！

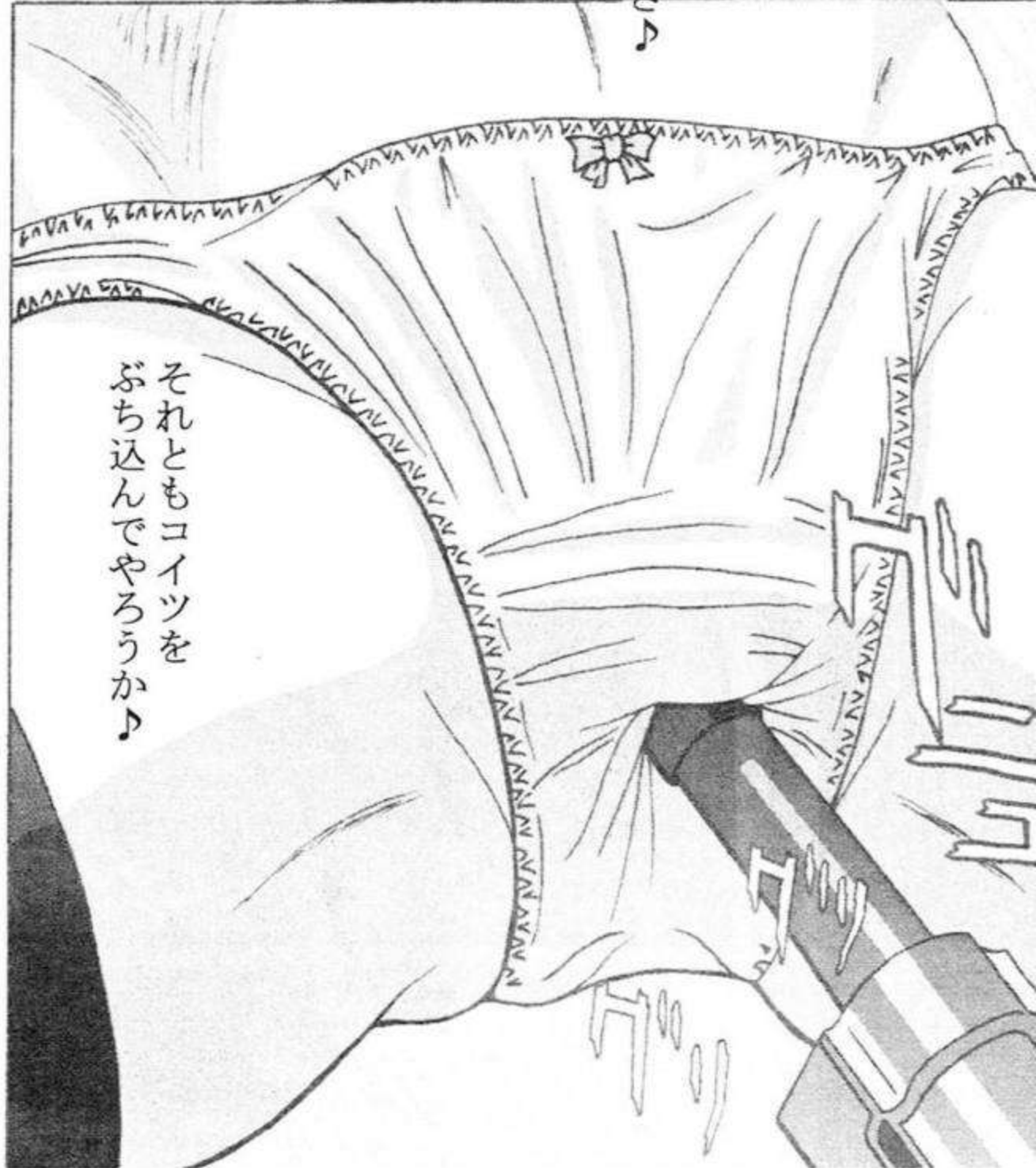
ポッ

ダメだなあゝゝつ
吐き出したうえにゲロしちゃ。
やっぱり、こっちにチンポ入れる
しかないなあゝゝつ♪

「そんなとこ」って…？
もしかしてSEXを
知らないのかよ？
高〇生にもなって。
心配なくていいよ♪
ココはチン〇がハマる
ようにできてんだからさ♪



うっつ！
やっつ！
やめ！
イヤ…



それともコイツを
ぶち込んでやろうか♪



ははははっ♪
弾は入ってないよ。
ビビった？
怖かった？
とビビっ♪

カキカキカキ



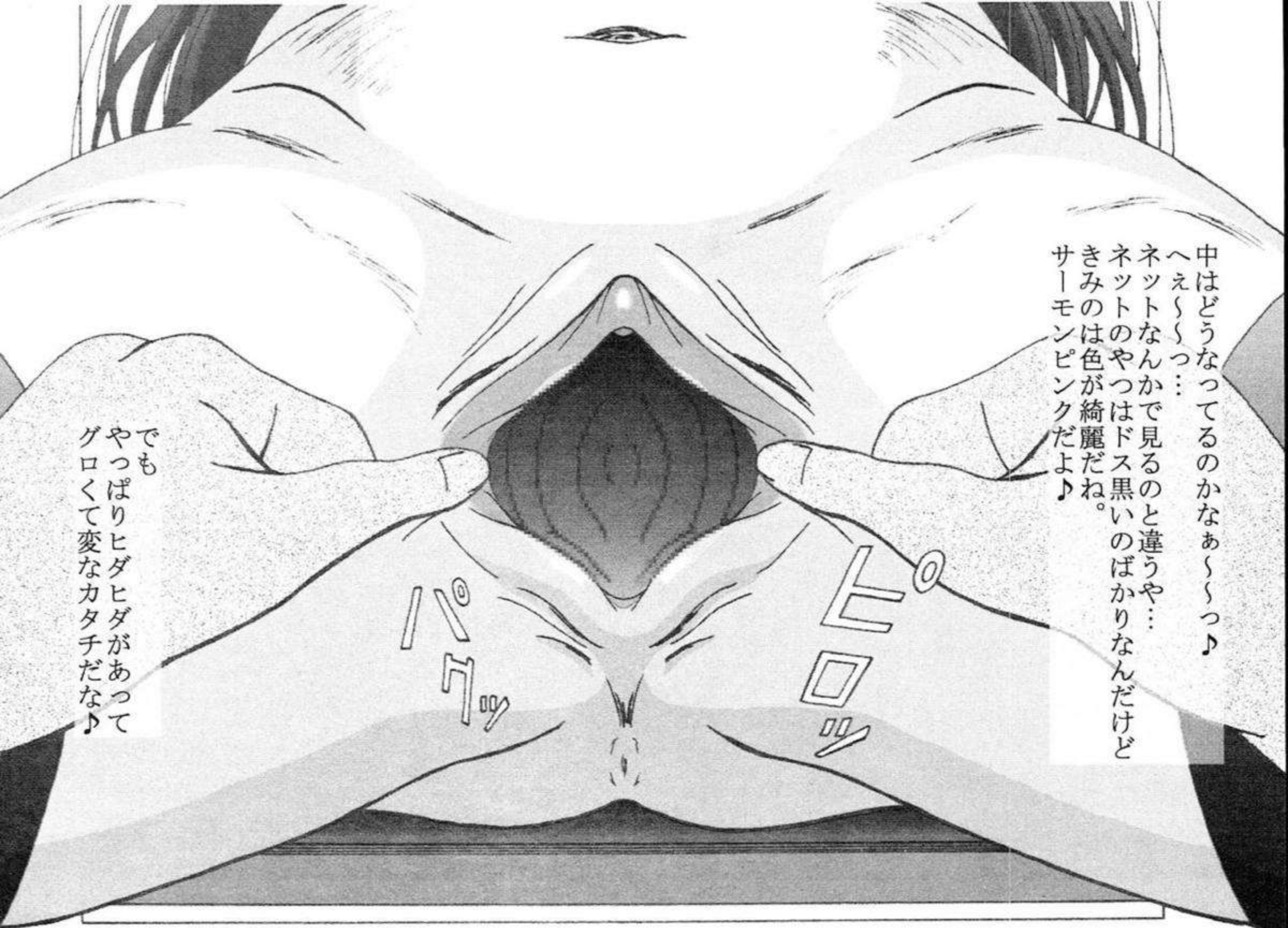
こんなのぶち込まれるの
イヤだろ？
痛いだけで良いことないし。
場合によっちゃ
ココがスタボロになって
死んじゃうかもよ？♪

こっちのほうがいいぜ♪
ほんらいがソコに入れるように
できてるしね♪
最初は辛いけど
だんだんキモチ良くなるよ♪
どうする？
きみに選ばせてあげるよ♪

う・・・

そうそう。
チ○ポ入れてもらった
ほうが良いよな♪

へえ〜っ…
ぜんぜん毛が生えてないや。
ツルツルだ。
ロリ美少女の
生パイパンだあ〜っ♪



中はどうなってるのかなあ〜っ♪
へえ〜っ♪
ネットなんかで見ると違うや〜
ネットのやつはドス黒いのばかりなんだけど
きみのは色が綺麗だね。
サーモンピンクだよ♪

でも
やっぱりヒダヒダがあつて
グロくて変なカタチだな♪



かわいいこと言うね♪
でも
これからもっと
恥ずかしい姿を見せて
もらうんだよ♪

あーっ
あーっ
あーっ

あ
あ
あ

おっ：ヌルヌルしてきたぞ♪
ふう〜ん：
嫌がってても中を刺激しちゃえば
濡れてきちゃうもんなんだな♪

フニヤフニヤ柔らかくて
ニユルニユルしてる…

木目細かいザラザラが
たくさんあるな：
子供体型でも
性感機能や準備は
整ってるもんなんだな♪



何？
まんざら嫌でもないみたいだね？
けっこう感じるの？
キモチ良いの？♪
ココをイジったりしたことあるんだ？♪

ほっ
あっ

あお

んん

グキキ
グキキ

そ…そんな…
こと…

してない…

嘘つけ。
やっつてんだろ。

グニグニ
グニグニ

正直に言えよ。
でないこと
こういうこと
しちゃうぞ♪

まが
たい

いっ

どんなことしてるんだ？



お風呂で身体を洗ってる時なんかには...
触ってるうちにキモチ良くなってる...
指で...擦ったり...

毎日してるのか？



たまに...ちよつとだけ...





それじゃココがキモチ良いのは
わかってるよな♪
今からチン〇入れてやるよ♪
自分でするよりキモチ良いぞ♪
最初は痛いかもしれないけどさ♪



入れるぞ…
うっ…
力むなよ。
入らねえよ…

はっ…ふはっ…
あっ…入りそう…
入るぞ…僕のチン〇ポが…
入る入るっ…



ギャーギャーうるさいよっ!!
僕のパンツでも啜えてろっ!!

むむ
がう

最高！最高！♪
ハアハアハア…
キモチ良い♪
キモチ良いーっ♪





ハアハアハア…
もうダメだ…
もう我慢できねえよ！
射精してえっ…
膣内にぶち撒きてえっ…♪



きみ
もしかして初潮まだ
だろ？

膣内射精しても
妊娠の心配ないだろ？
このまま射精しても
問題ないよな？♪



ま、生理が
あってもなくても
外射精する気ねえ
けどさ♪



え？
シヨ…

シヨチヨウ
って…？

イクぞイクぞっ!
膣内で射精するぞっ!
初潮もきてない
ロリ美少女に中出し
だっ!
拾いもんしたよ♪

うっ! あっ!
出る出るっ!
出すぞ、イクぞっ!
うっうっ... あっ!
うっ!

うっうっ...
はっはうっ♪

な、何なの?
何したの?
私の中で
オシッコでもしたの?
ヤダ、何かへん...

え...? な、なに...?
熱いよ... 何か出してる?
熱いのが流れ込んで...
お腹の中に入って...



わたしは数日の間、監禁・拘束
された：
その間、複数のトーチが出入りし、
陵辱され続けた：
不衛生で汚いゴミ溜めのような
廃墟で何度も何度も：
何人ものトーチに：



もう足腰は立たなくなっていた：
下半身の神経は麻痺し、
だらしなく拡がりきった
アソコからは乳白色の液体が
垂れ流され続ける：



開放の後、心身の回復を待って
彼等トーチへの復讐を誓うも：
既に彼らは消滅していた：



室内に漂う鼻を衝く腐体臭：
トーチ達の笑い声：
幾戦もの苦境より耐え難かった：
いっそのこと
殺してほしかった：

バケツの水で時折洗い流される行為は
更なる屈辱だった：

○あとがきみたいなもの○

常連の読者様「いつも御愛読ありがとうございます♪」

初めて御覧になった読者様「お手にとっていただき、ありがとうございます♪」

前回にひきつづき、半年ぶりの新刊になってしまいました^^;

予定では4~5月に発行予定だったんですが・・・いろいろありまして数ヶ月の遅れです。

今回の「シャナ本」いかがでしたか？久しぶりに「陵辱」ものを描いてみましたけど？

いや、フラストレーションが溜まると描いちゃうんですね。「うがあ〜っ!!」みたいな勢いで^^;

頭使わず本能だけで描いてるふしがあるよな、オレって^^;

今回からデジタル原稿作業が大幅に改善されました。新PCを買ったんですよ♪

そろそろ旧PCの寿命が不安になってきたので・・・もうかれこれ5年以上使用してましたからね^^;

悩んだあげく「NEC Valua One」を購入。その名の通り「お買い得価格」でしたので^^;

それでも手に余るハイスペックですけどね。旧PCの10~20倍は性能上がってるんじゃない?^^;

基本的にPC稼働率9割が原稿作業なんでね。それほど高価なPCもいらないうわい。

それでもせっかくの高性能。使わなきゃ損だなということで。今回から原稿のクオリティを人並みに上げました♪

入稿前ですし。当然、印刷の仕上がりを見てませんからね。どこまで品質が向上してるか?ってなところですが・・・

「どうですか?」「品質上がってますか?」^^;

今までより品質が上がっているようでしたら、それは「新PCの性能のおかげ」です^^;

いえいえ、毎回、アナログ作業も品質向上に努めてますので、それだけでもないと思いますが^^;

突然ですが、ここからちょっと深刻な話です・・・

今回、大幅に原稿作業が遅れたのは病気のせいだったんです。

当原稿作業中に違和感を覚えたのが数ヶ月前になります。アナログ原稿の8割を済ませ。PC作業を同時進行中に異変は起きました・・・

アナログ作業に戻ってみると、ペン先が震えて描けなくなってたんですよ。

最初は「筋肉痙攣かな?」くらいに考えてたんですが、数週間経っても震えは止まりませんでした。

そのうちに症状は奇怪な方向に進んで行きました・・・

絵や文字を「描く」「書こう」としても、壊れたマウスのように空回りし始めたんです(思った方向に動かない)。

ペン先が「震える」「止まる」「曲がる」「暴走」「転回半径が狭まる」といった状態です。

最終的には数ミリの線をひくことすら困難になりました。

まるで「描く」「書く」ことを手や腕が拒絶するかのよう・・・精神的な病も疑いましたが、それでもなさそうでした。

力押しで強引にねじ伏せ、数ミリ単位で線をひいてるうちに右腕がボロボロに・・・

とうとう根をあげて整形外科へ行くも「異常なし」の診断。

「何とかしてくれ!」と泣きつくと「神経内科」の診察を薦められました。

数日後、神経内科を受診。診察結果「書痙」と診断される。初めて聞く病名でした。

医師の話では「漫画家」や「ピアニスト」のかかる「脳神経」の病気とのこと。長い間、同じ作業を続けてたせいらしいです。同じ筋肉や神経を繰り返し反復させますからね。

簡単に説明すれば「脳神経が同じ作業の命令を出しっぱなしにしている」状態らしいです。

つまり、私の場合、常時「描きなさい!」という動作スイッチがONに入りっぱなしなわけです。

車に例えれば、常にアイドリング状態みたいなもんですね。

エンジンが回りっぱなしの状態なのに、イグニッション・キーを回しても意味が無いのと同じです。

今回は薬で抑え込んで(アイドリングを止める)、なんとかしのぐ事ができましたが、今後どうなるのかは想像が付きません。慢性化もありえますし、薬は徐々に効果を無くすそうですし・・・

現状では次回作が描ける保障もありません。当本が最後になる可能性もありえます。

もちろん、描ける限りは本の発行を続けるつもりです。

ただ、万が一、当本が最後になる可能性を踏まえての事情説明と御理解ください。

まだまだいろんな漫画を描きたいですしね・・・回復してくれれば良いんですが・・・

読者様との再会を願う気持ちを込めて・・・

「また次回お会いしましょう♪」

「コミックマーケット70」8月13日(日)東地区 オ 52a 【参加決定】

「サンシャイン クリエイション 33」10月1日 【参加予定】

2006年7月5日(水)

PM9:57【雨】

ぷりぷり右衛門



発行 / 華とりぼん 2006年7月24日
著者 / ぷりぷり右衛門 編集 早乙女 桜